



## ルーマニア (Romania)



- ルーマニアへの援助総額は2011年度までに累計1,310.15億円。
- 2011年の支援終了まで、ルーマニアの民主化と市場経済化を支援するため経済社会インフラの整備を中心に支援。

### 国概要

#### (基礎データ)

- 面積: 約23.8万平方キロメートル(本州とほぼ同じ)
- 人口: 1,976万人(2016年)
- 首都: ブカレスト
- 民族: ルーマニア人(83.5%), ハンガリー人(6.1%)等
- 言語: ルーマニア語(公用語), ハンガリー語
- 宗教: ルーマニア正教, カトリック
- 政体: 共和制
- 議会: 二院制(上院136議席, 下院330議席)
- GDP: 1,990億ドル(2014年, 国連統計部サイト)
- 一人あたりGDP: 10,129ドル(2014年, 国連統計部サイト)
- 経済成長率: 3.7%(2015年, IMF)
- 失業率: 6.8%(2015年, IMF)

※特に注がない場合は外務省ホームページをもとに記載。

#### (略史)

106年	ローマ帝国によるダキア征服
271年	ローマ軍撤退
14世紀	ワラキア公国, モルドバ公国が建国される
15世紀末頃	オスマン帝国の宗主下に入る
1878年	独立
1881年	ルーマニア王国発足
1918年	トランシルバニアとの統一宣言
1947年	王制を廃止し, 人民共和国樹立
1989年	政変により共産党一党独裁を廃止し, 国名をルーマニアに改称
2004年	NATO加盟
2007年	EU加盟

### 援助実績

スキーム	額(累計)／人数(延べ)
円借款	1,182.40億円 (2011年度末時点)
無償資金協力	27.29億円 (2011年度末時点)
技術協力	100.46億円 (2011年度末時点)
青年海外協力隊	延べ116人

出典: ODA国別データブック2015  
青年海外協力隊事務局統計(平成28年6月末)  
(注) 青年海外協力隊には, 短期派遣ボランティアを含む。

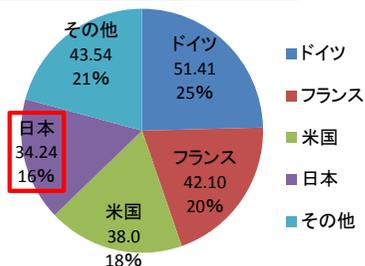
### 経済関係

スキーム	金額／人数(直近年)
日本からルーマニアへの輸出	約395億円 (2015年度, 財務省)
ルーマニアから日本への輸出	約525億円 (2015年度, 財務省)
日本からルーマニアへの直接投資	235百万ユーロ (2015年, ルーマニア中央銀行)
在ルーマニア日系企業数	約160社 (2015年, 外務省)
日本企業現地法人の雇用数	約38,000人 (2016年, JETRO)

### 人的つながり

項目	人数(直近年)
ルーマニアにおける在留邦人数	382人(2015年, 外務省)
在日ルーマニア人数	2,408人(2015年, 法務省)
日本からルーマニアへの留学生数	秋田大学, 愛媛大学, 神戸大学, 国際教養大学等との交流あり
ルーマニアから日本への留学生数	82名(2015年, JASSO)
日本からルーマニアへの観光客数	18,221人(2014年, JNTO)

### ルーマニアへの主要ODA供与国 (2004年実績, 出典: OECD/DAC) (単位: 百万ドル)



## 日本とルーマニアとの協力年表

年代	案件
1959年	日ルーマニア国交再開
1960年	貿易支払協定締結
1969年	通商航海条約締結
1975年	文化取極, 科学技術協力取極締結
1977年	租税条約締結
1995年	青年海外協力隊派遣取極締結
1997年	コンスタンティネスク大統領が訪日した際, 初の円借款案件「コンスタンツァ南港整備計画」及び「道路整備計画」交換公文が署名
2007年	麻生外務大臣がルーマニアを訪問し, 2006年度草の根文化無償協力「ブカレスト大学外国語学部日本語学科に対する日本語・日本文化教育機材供与」贈与契約署名式及び日本語図書寄贈式に出席
2009年	外交関係再開50周年
2010年	バセスク大統領が訪日した際に「ブカレスト国際空港アクセス鉄道建設計画(約419億円)」の交換公文が署名された

円借款案件「コンスタンツァ南港整備計画」により整備されたコンテナターミナル。



「ブカレスト大学外国語学部日本語学科に対する日本語・日本文化教育機材供与」署名式。



ルーマニアにおける日本文化への高い関心に応え, 在ルーマニア大使館は, 毎年日本映画祭を開催しており, 好評を博している。



ルーマニアにおける日本語学習者数は約2,000人にもなる。在ルーマニア大使館は, ルーマニア日本語教師会と共催で毎年日本語評論大会を実施している。